

令和5年度 奈良保育学院自己評価報告書の概要

1. 教育目標

- 本学園の建学精神である「敬身・敬学・敬事」の三敬銘を教育信条として、豊かな心と自立できる力を育み、社会の要請に応えうる人材の育成を目標としている。
- 現場で求められる専門性の高い幼児教育者及び児童福祉従事者として活躍できるように、より専門的な理論を身につけ、実践的な技術を習得できるような人材を養成することを目標とする。
- 人材育成目標達成のために、高い専門性と、自ら学び・考え・解決する能力を備えた、バランスのとれた専門家を養成することを目標とする。
- 学年担当制による一人一人への密な関わりを通して、個々の能力や個性に合わせた教育及び指導を実践することを目標とする。
- 2年間の学びを経て、全員が幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格を取得し、かつ全員が就職することを目標とする。

2. 本年度の重点目標と計画

- **卒業学年全員の幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格取得並びに関係分野への就職**
 - ・学外実習の事前事後指導、進路及び学年担当教員による適時の学生への関わり、専任全教員の情報共有、様々な教育活動等を通して、学生の就職に関する意識の向上を図る。
 - ・幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格取得率100%と希望する関係分野への就職率100%を目指す。
- **職業実践専門課程認定校として充実した教育活動を推進**
 - ・実践的な職業教育等を目的とした自らの教育活動、その他の学校運営について、社会のニーズ踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価・公表し、学校として組織的・継続的な改善を図る。
 - ・学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会の開催とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、学校関係者等から理解と参画を得て、地域との連携協力や特色ある学校づくりを進めていく。
- **実践力の向上に向けた保育学院と系列幼稚園・保育園・こども園との連携推進**
 - ・子どもを取り巻く環境が変化する中で、保育ニーズは多様化、複雑化しており、豊かな人間性と実践力、応用力を身に付けた資質能力の高い学生の育成を目指す。
 - ・学園内に幼稚園、保育園、こども園といった機能の違う3つの園をもつ本学の特色を生かして子どもに直接触れ合う中で学ぶ。
- **ICTを活用した学生指導、授業展開の推進**
 - ・幼稚園教諭養成課程の科目では、「ICT機器の活用」が求められており、授業計画にICT機器の利用を取り入れ、ICT機器への習熟を図る。
 - ・学生管理システムを活用し、学修内容の把握など円滑な単位取得を目指す。
- **学生に対する各種支援活動（中途退学者防止や就職支援活動等）の推進**
 - ・教員が、学生の「生活不適応・修学意欲低下」や「学力不振」、「心身耗弱」、「経済的困窮」等の状況を早期に的確に把握し、相談・支援を行い中途退学や休学の未然防止に努める。

- ・卒業後の早期離職者が出現しないよう、在学中に個々の適性に応じたきめ細かな就職指導を行う。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況の概要

○評価の各項目について、以下の基準で評価した。評価項目および評価基準は、文部科学省が策定・公表した「専修学校における学校評価ガイドライン」に準拠して制定された「専門学校等評価基準書 Ver4.0」を用いた。

※評語の意味（4段階評価）

- 4 適切に対応している。課題の発見に積極的で今後さらに向上させるための意欲がある。
- 3 ほぼ適切に対応しているが課題があり、改善方策への一層の取組みが期待される。
- 2 対応が十分でなく、やや不適切で課題が多い。課題の抽出と改善方策へ取組む必要がある。
- 1 全く対応をしておらず不適切。学校の方針から見直す必要がある。

NA・・・該当せず (No Answer)

(1) 教育理念・目的・育成人材像等 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
理念・目的・育成人材像	理念・目的・育成人材像は、定められているか。	4
	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか。	4
	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。	4
	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか。	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・学校法人白藤学園の開学者である越智宣哲先生による建学の精神「敬身・敬学・敬事」を基本とし、人格的・知的・情緒的に優れた幼児教育者及び児童福祉従事者を養成することを目指す。開講科目の70%以上を演習・実習科目として設定し、必要な専門的知識と技能を在学2年間で修得する。
- ・上記事項は、学則、学生便覧、学校案内パンフレット等各種広報誌、学院ホームページに記載しており、学外への公表、本学教職員や法人役員に対しても公表している。
- ・教育目標を達成するため、少人数制による教育、幼稚園・保育所・こども園・福祉施設との連携を密にした実習指導に取り組んでいる。また、公営ホール（なら100年会館）における効果発表会などを通して、学生がそれぞれの目標を持って活動できるような実践的取り組みを実施している。
- ・令和5年度卒業生は、卒業資格100%、幼稚園教諭二種免許状取得率98%、保育士資格取得率100%であり、就職希望者の就職率は、100%であった。

(2) 学 校 運 営 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
運営方針	理念等に沿った運営方針を定めているか	4
事業計画	理念等を達成するための事業計画を定めているか	4
運営組織	設置法人は組織運営を適切に行っているか	4
	学校運営のための組織を整備しているか	4
人事・給与制度	人事・給与に関する制度を整備しているか	4
意思決定システム	意思決定システムを整備しているか	4
情報システム	情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・学園の目標に基づき、学校運営方針を明確に定めている。学校運営方針は年度当初に明示し、職員間で周知されている。また、必要な諸規程も整備できている。
- ・運営組織や意思決定機能は、学園運営組織表・校務分掌で定めており、組織の構成員・職務分掌と責任を明確にしている。
- ・領域に対応出来る教員の確保については、設置基準等の定めるところを遵守し、必要人員を配置している。処遇等については、学園全体として「目標管理制度」を実施し、その結果に基づき人事考課を行っている。人事考課の結果は、翌年度の賞与支給に反映させている。
- ・効率的な学生管理を行うため、学生管理システムとして BLEND を導入している。

(3) 教 育 活 動 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
目標の設定	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4
	学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	4
教育方法・評価等	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4
	教育課程について外部の意見を反映しているか	4
	キャリア教育を実施しているか	4
	授業評価を実施しているか	4
成績評価・単位認定等	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4
	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	4
資格・免許の取得の指導体制	目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	4
	資格・免許取得の指導体制はあるか	4
教員・教員組織	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4
	教員の資質向上への取組みを行っているか	4

	教員の組織体制を整備しているか	4
--	-----------------	---

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・教育目標・育成人材像は、本学に対応する人材ニーズに正しく方向付けられており、適正な内容で定められている。
- ・カリキュラムは、文部科学省及び厚生労働省の通知に基づき目標達成に向けて体系的に編成されるよう、監督官庁のシラバスモデルに基づき適正な対応を行っている。
- ・目標とする資格はカリキュラム上で明確に定めており、幼稚園免許・保育士資格取得を支援する教育内容となっている。
- ・成績評価・単位認定の基準は学則に明記しており、その内容に則った成績評価・単位認定の方法及び基準を各教科のシラバスに記載している。また、実践力向上のため、関係科目における担当者間の情報交換を行い、適切に対応している。
- ・常勤・非常勤ともに、教員の採用時には履歴書及び教育研究業績書の提出を義務付けて、文部科学省による資格審査に合格し、育成目標に向けた授業を行うことができる教員を確保している。更に学会や研究発表、研究紀要の執筆等を奨励していく。
- ・授業を客観的に評価・分析することを目的として学生による授業評価アンケート（Web）を実施している。アンケートの集計結果は各教科担当教員へ報告し、授業改善を促すとともに学校関係者評価委員会においても報告している。

(4) 学 修 成 果 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
就職率	就職率の向上が図られているか	4
資格・免許の取得率	資格・免許取得率の向上が図られているか	4
卒業生の社会的評価	卒業生の社会的評価を把握しているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格に関しては、取得率の向上に努めており、取得者数とその推移に関する情報は明確に把握している。
- ・就職率については、その推移に関する情報を把握しており、求人情報は紙媒体だけでなく、カテゴリ別に整理してデータベース化し、学生が必要な情報をタイムリーに検索できるようにしている。
- ・担任制をとり、学級担任と副担任が連携して個々の学生の相談及び指導にあたっている。各授業の様子や欠課時数については教務を中心に、常勤・非常勤すべての教員間で共有し、連絡を密にとる体制を整えている。
- ・在学生については、実習やボランティア活動等を通じての各現場からの評価を把握している。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが変更されたのに伴い、学生の学外でのボランティア活動等についても学外からの依頼も少しずつ増えてきている。（学生消防団員やフェスタ等での幼児預かりボランティアなど）今後も継続して学院としても積極的な活動支援を行っていく必要がある。

(5) 学 生 支 援 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
就職等進路	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4
中途退学への対応	退学率の低減が図られているか	4
学生相談	学生相談に関する体制を整備しているか	4
	留学生に対する相談体制を整備しているか	NA
学生生活	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	4
	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	4
	学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	NA
	課外活動に対する支援体制を整備しているか	3
保護者との連携	保護者との連携体制を構築しているか	3
卒業生・社会人	卒業生への支援体制を整備しているか	4
	産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	NA
	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・学生の就職指導に関する体制を整備し、就職・成績・生活面等、随時個人面談を実施している。また、成績不振学生の保護者には督励文書の送付や担任面談を実施した。「その他の指導」または配慮を要する学生の保護者にも必要に応じて連絡や面談を実施している。面談結果は、その都度文書に残し、情報共有及び保管している。
- ・学費に関する支援体制は、奨学金制度、学費分納制度、緊急時貸与制度を整備している。奨学金制度は、日本学生支援機構を利用している。
- ・学生の健康管理体制は、学園共有の保健室に養護教諭が常駐しており、学院の教員と連携しながら対応している。学院内にも簡易なベッドを準備し、短時間の安静で回復できる場合は教員等が付き添いながら健康観察を行っている。
- ・卒業生への支援体制は、同窓会組織があり、定期的に総会や役員、幹事会を開催し情報共有している。

(6) 教 育 環 境 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
施設・設備等	教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	4
学外実習、インターンシップ等	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	4
防災・安全管理	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	4
	学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・施設・設備は全校舎とも耐震基準を満たしており、適切にメンテナンスも実施している。
- ・セキュリティ管理は、監視カメラの設置、警備保障との契約、通用口の施錠、侵入防止扉等を設置している。今後も安全管理に関する意識向上に努め、危険及び事故防止に努めていく。
- ・大規模地震に対応した消防防災訓練実施マニュアルを学園として作成しており、学園防災避難訓練を定期的実施し、危険物等の管理も徹底している。
- ・防災備蓄については、定期的に補充・管理しており、災害への備えを万全にすべく現在も体制を整えている。
- ・実習に関しては、学外の関係機関と連携して十分な教育体制を整備しており、事前事後指導を徹底し、指導にあたっている。

(7) 学生の募集と受入れ [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
学生募集活動	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取組んでいるか	4
	学生募集を適切、かつ、効果的に行っているか	4
入学選考	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4
	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	4
学納金	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4
	入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱いを行っているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・学生募集活動は次年度の入学者獲得に向けて広報活動を継続している。学校案内は志願者や保護者の立場を考慮したわかりやすい内容となっており、問合せや相談への対応は、広報担当教員が適切に行っている。
- ・入学者選考は公平性を保つために全教職員が関わり、判定会議の場を設け、筆記試験及び面接の結果を踏まえて総合判定している。志願者数は年度による増減が見込まれるため、少子化や大学・短大志向の影響・高等教育無償化を考慮し、高校訪問・進路相談会等への参加を強化している。
- ・今年度から奈良県委託事業の職業訓練を受託している。保育士や幼稚園教諭の資格を取得し、専門的な知識や技能を身に付けた実践力のある保育者となるべく高い意識をもった受講生の学ぶ姿は、他の学生への刺激にもなった。
- ・学納金は、他の大学・短期大学・専門学校と比べて安価であり、学生・保護者の大きな負担とならないように配慮している。

(8) 財 務 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
財務基盤	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	4
	学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	4
予算・収支計画	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	4
	予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	4
監査	私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	4
財務情報の公開	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・財務基盤は必ずしも安定しているといえず、学園全体の財政基盤を確立させるため、引き続き学生・生徒・園児数の定数を確保していく必要がある。
- ・年度予算は、教育の充実と費用効果等を勘案し、適切に編成および執行しており、会計監査人及び監事の監査は、定期的かつ適切に行われている。
- ・財務状況の公開については、学園HPにて公開しており、その他必要に応じて開示している。

(9) 法令等の遵守 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
関係法令、設置基準等の遵守	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4
個人情報保護	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	4
学校評価	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4
	自己評価結果を公表しているか	4
	学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	4
	学校関係者評価結果を公表しているか	4
教育情報の公開	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	4

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・法令や設置基準は遵守している。
- ・学校が保有する個人情報に関する保護対策及び教職員への周知徹底は出来ている。学生に対しては、SNS等への書き込み・メディア機器を通じた情報流出が社会問題となっていること、特に学外関係機関で知り得た情報を意図の有無に関わらず流出させた場合には、懲戒処分に値する旨を学生便覧へ追記し、その重大さと守秘義務を教授している。
- ・平成26年度より学園共通の職場におけるハラスメント防止に関する指針を策定し、相談マニュアルを作成している。

- ・自己点検・自己評価を定期的実施し、問題点の改善に努めている。学校関係者評価委員会にて評価を実施し評価報告書及び評価結果概要を毎年ホームページ上で公開している。
- ・教員養成校としての基準を確実に守るようにしている。

(10) 社会貢献・地域貢献 [大項目]

中 項 目	小 項 目	評価
社会貢献・地域貢献	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
	国際交流に取り組んでいるか	NA
ボランティア活動	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3

【本項目の詳細及び改善点等】

- ・子育て支援センター・地域の催し参加・出張公演等・ボランティア活動の積極的な参加を促進・奨励している。学生の活動はホームページ等を通じて広く公開している。学校は、社会への情報発信や地域活動の拠点としての役割も担っていることを認識し、活動に取り組んでいる。
- ・学園全体として環境問題への啓蒙活動を実施している。学園周りの花壇の整備や空調の温度管理も実施している。